

2025 年度 博士・修士論文 タイトル一覧

天文・天体物理若手の会 (SYAJ: Society of Young Astronomers and Astrophysicists in Japan) に所属し、2025 年度に博士号・修士号を取得された会員のうち、2026 年 4 月 3 日までに進路状況についてご回答いただいた方の学位論文タイトルを掲載いたします。本論文タイトル集は、大学院生が現在どのような研究を行っているのかを広く天文学コミュニティの方々に知っていただくことを目的として、2025 年度天文・天体物理若手の会が取りまとめたものです。本掲載に関するお問い合わせは、若手の会事務局 (wakate-jimu@astro-wakate.sakura.ne.jp) までお願い致します。

1. 氏名 (ふりがな)
2. 学位論文のタイトル
3. 提出時の所属機関
4. 進路

2025 年度博士論文一覧

1. 徳野鷹人 (とくの たかと)
2. Rotation and Magnetic Activity of the Sun and Solar-type Stars with Novel Characteristics (新たな特徴量を用いた太陽・太陽型星の自転および磁気活動の探求)
3. 東京大学大学院理学系研究科天文学専攻
4. 大阪大学 研究員

1. 金田優香 (かねだ ゆうか)
2. Investigating the Small-Scale Structure Problems in the Cold Dark Matter Framework
3. 筑波大学
4. 東京大学

1. 鈴口智也 (すずぐち ともや)
2. Quasi-Periodic Eruptions as Multi-wavelength and Multi-messenger Sources
3. 京都大学
4. 筑波大学

1. 西浦怜 (にしうら れい)
2. Fast Radio Bursts from Magnetars: Induced Scattering in Strongly Magnetized Pair Plasma
3. 京都大学
4. 学振 PD
1. 岡田寛子 (おかだ ひろこ)
2. 高分散分光観測に基づく金属欠乏性の同定および組成研究
3. 兵庫県立大学大学院 理学研究科 物質科学専攻
4. 国立天文台

1. 池田遼太 (いけだ りょうた)
2. A Census of Spatially Resolved Star-forming Galaxies in the Distant Universe
3. 総合研究大学院大学
4. 東北大学/ライデン大学

1. 吉田有宏 (よしだ ともひろ)

2. Measuring Gas Surface Densities in Protoplanetary Disks via Line Pressure Broadening
3. 総合研究大学院大学 / 国立天文台
4. ミラノ大学

1. 石神瞬 (いしがみ しゅん)

2. Observational Approach to Revealing Heating Properties of Coronal Loops
3. 総合研究大学院大学/NAOJ
4. 就職

1. 鈴木善久 (すずき よしひさ)

2. Unveiling the Formation History of the Milky Way based on the Tomography of the Stellar Halo
3. 東北大学天文学教室
4. 国立天文台

1. 吉田南 (よしだ みなみ)

2. Origin of the Solar Magnetic Field Responsible for Interplanetary Magnetic Field Variations
3. 東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻
4. 宇宙科学研究所

1. 成田拓仁 (なりた たくと)

2. Progenitor Constraint using CNO Abundances of Circumstellar Material in Supernova Remnants
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 理化学研究所

1. 寺内健太 (てらうち けんた)

2. Constraints on Gamma-Ray Burst Jet Angular Structure from GeV-TeV Gamma-Ray Afterglows
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. JAXA 宇宙科学研究所

1. 大林花織 (おおばやし かおり)

2. ガンマ線バーストの可視・近赤外初期残光に対する理論モデルのベイズ推定による検証
3. 青山学院大学
4. 就職

1. 金滉基 (きん こうき)

2. Dynamical Structure and Emission Property of the Black Hole Magnetosphere in the Two-Dimensional GRPIC Simulation
3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
4. Academia Sinica Institute of Astronomy and Astrophysics

1. 後藤初音 (ごとう はつね)

2. Development and Performance Evaluation of a Wide-field X-ray Optics System Using Lobster-Eye Micro Pore Optics for High-redshift Gamma-ray Burst Observations
3. 金沢大学
4. 理研 (学振 PD)

1. 徳地研人 (とくち けんと)

2. Development of On-Machine Precision Mechanical Measurement Methods for Large Freeform Optical Surfaces
3. 京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学分野
4. 就職

1. 松井理輝 (まつい りき)

2. Multi-messenger study of gamma-ray bursts with prolonged central engine activity
3. 東北大学理学研究科天文学専攻
4. 東京大学総合文化研究科 宇宙地球部会

1. 市橋正裕 (いちはし まさひろ)

2. An observational study of plasma heating of collisionless-shock in supernova remnants
3. 東京大学 理学系研究科 物理学専攻 馬場研究室
4. 京都大学大学院 理学研究科 物理学第二教室 宇宙線研究室

1. 岩田季也 (いわた としや)

2. X-ray polarimetry and general relativistic radiative transfer modeling of highly magnetized neutron stars
3. 東京大学 馬場研究室
4. 理化学研究所

2025 年度修士論文一覧

1. 中馬史博 (ちゅうまん ふみひろ)

2. 連星ブラックホールの自己・相互相関角度パワースペクトルとレンズ収束場の分散の関係を用了宇宙論
3. 千葉大学宇宙物理学研究室
4. 千葉大学院博士後期課程

1. 宮園隼人 (みやぞの はやと)

2. 高密度核物理の解明にむけた 中性子星の回転と潮汐の多重極変形のなす 普遍的関係の構築
3. 基礎物理学研究所
4. 博士課程

1. 水本拓走 (みずもと たくと)

2. 分光観測による散開星団に属するポスト T タウリ型星の同定
3. 兵庫県立大学大学院 理学研究科 物質科学専攻
4. 就職

1. 永田晴飛 (ながた はるひ)

2. PW And の連続分光と TESS 衛星同期観測による彩層輝線の短期変動と活動性の研究
3. 兵庫県立大学大学院 理学研究科 物質科学専攻
4. 就職

1. 千葉遼太郎 (ちば りょうたろう)

2. Inference of Circumstellar Environment Through Light-Curve Modelling of Double-Peaked Supernovae
3. 総合研究大学院大学
4. 進学

1. 清田朋和 (きよた ともかず)

2. Exploring Massive Star-forming Galaxies at High Redshift with JWST, Subaru, and ALMA
3. 総合研究大学院大学/国立天文台
4. 総合研究大学院大学/国立天文台

1. 千葉公哉 (ちば こうや)

2. Non-LTE Ionization Modeling in Neutron Star Merger Ejecta
3. 東北大学 大学院理学研究科 天文学専攻
4. 同専攻 博士後期課程へ進学

1. 高橋光明 (たかはし みつあき)

2. Development of Image Signal Processor for Adaptive Optics using FPGA
3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
4. 同上

1. 及川凜 (おいかわ りん)

2. 一般相対論的効果を考慮したブラックホールジェットへの 質量供給機構
3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
4. 同上

1. 藤原晨司 (ふじはら しんじ)

2. Solar Wind Mass Loss and Its Dependence on the Solar Magnetic Structure
3. 東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻
4. 就職

1. 上林暉 (うえばやし ひかる)

2. 月形成史解明に向けた月面の元素分布撮像を行う小型 X 線 SOI カメラの開発
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 同上

1. 小俣雄矢 (おまた ゆうや)

2. 超小型衛星サイズの中性子検出器による月の水資源探査
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 同上

1. 加藤寛之 (かとう ひろゆき)

2. XRISM 衛星を用いた X 線連星の Fe・Ni 輝線および吸収線の系統的な解析
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 就職

1. 上村悠介 (こうむら ゆうすけ)

2. 天文用デジタル X 線 SOI の内蔵制御ロジック開発
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 同上

1. 佐藤太陽 (さとう たいよう)

2. 軟ガンマ線突発現象の観測に向けた電子飛跡検出型コンプトン望遠鏡のレート耐性向上と広帯域化
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 同上

1. 出口颯馬 (でぐち そうま)

2. 電子飛跡検出型コンプトン望遠鏡の有効面積拡大に向けたガス飛跡検出器の改良
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 同上

1. 中山和哉 (なかやま かずや)

2. ISS 搭載の中性子モニタ MoMoTarO の製作と太陽中性子の観測シミュレーション
3. 京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 宇宙線研究室
4. 同上

1. 今度隆二 (こんど りゅうじ)

2. HiZ-GUNDAM 搭載 EAGLE の焦点面検出器 pnCCD の駆動システム開発と評価
3. 金沢大学
4. 進学 (金沢大学)

1. 長高一心 (ながたか いっしん)

2. 初期宇宙探査計画 HiZ-GUNDAM における X 線集光光学系開発と天体観測性能評価
3. 金沢大学
4. 進学 (金沢大学)

1. 船木美空 (ふなき みく)

2. HIMMEL: 原始銀河団とその周辺構造に付随する冷たいガスの探査
3. 東北大学理学研究科 天文学専攻
4. 同上

1. 福永千裕 (ふくなが ちひろ)

2. 弾性体モデルを用いた鏡面計測データのステッチング
3. 京都大学理学研究科物理学・宇宙物理学専攻 宇宙物理学教室
4. 就職

1. 清水駿太 (しみず しゅんた)

2. Subaru meets JWST: Unveiling the Ly α Escape Mechanism and the Drivers of Cosmic Reionization by the Ly α and H α Emission Line Survey
3. 東京大学大学院理学系研究科
4. 博士課程へ進学

1. 佐藤璃輝 (さとう りき)

2. X 線天体観測に向けたイベント駆動読み出し方式での SOI ピクセル検出器の性能評価
3. 東京大学 理学系研究科 物理学専攻 馬場研究室
4. 同上

1. 藤本源 (ふじもと げん)

2. SuperHERO 大気球実験に向けた硬 X 線撮像分光用 CdTe 検出器データ読み出しシステムの開発
3. 東京大学 理学系研究科 物理学専攻 馬場研究室
4. 同上

***** 天文・天体物理若手の会 *****

天文・天体物理若手の会（若手の会）は、日本の天文学および天体物理学に関連した分野に携わる若手研究者の自治組織として、若手を取り巻く環境の改善や、議論・交流の場を形成することを目的として設立された組織です。毎年夏季休暇期間中には、合宿形式で「天文・天体物理若手夏の学校」という研究会を開催しております。これは若手の会最大の行事であり、全国に散らばる会員が一堂に会して、自身の研究の発表や互いの研究内容に関する議論を行っており、若手研究者間の貴重な交流と情報交換の場となっております。若手の会事務局は夏の学校事務局と共に組織再編を行い、2024 年度より、執行委員会・会計係・サーバー係・新夏の学校事務局からなる新体制に移行しました。再編における大きな変更点は、若手の会の規約の変更および、旧若手の会事務局と旧夏の学校事務局から独立して会計係・サーバー係が発足した点の 2 点です。会計係・サーバー係は、若手の会執行委員会と新夏の学校事務局両者の会計運営業務・サーバー管理業務をそれぞれ行います。この再編により、現在の若手の会および夏の学校の実情に合った会費の運用、組織運営の効率化が図られます。新体制移行後も、何卒よろしく願いいたします。

【会員募集の案内】

若手の会では、随時会員を募集しております。天文学や天体物理学に携わる若手研究者や自治、意思表示、研究やキャリアについての情報共有などに関心のある方ならどなたでも歓迎します。入会費、年会費ともに 0 円です。詳しくは公式 Web サイトの「入会」をご覧ください。

【若手の会の主な活動】

- 年 2 回の総会の開催
- 天文・天体物理若手の会夏の学校の開催
- 天文学会代議員への会員の推薦
- 天文学会キャリア支援委員会との協力
- 会報サーキュラーによる情報共有
- X (@astro_wakate) による外部発信

【2025 年度執行委員会 委員一覧】

委員長：島末 匠（東京大学）

名簿：有田 淳也（東京大学）

副委員長：松橋 裕洋（東京大学）

会計/係長：李 豪純（筑波大学）

書記・広報：屈 楚舒（東京大学）

サーバー/係長：石田 光（東北大学）

Email adress : wakate-jimu@astro-wakate.sakura.ne.jp

Web site : <http://astro-wakate.org/wakate/>

